

情報工学部情報・通信工学科 教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

（１）知識・理解

【専門的知識・理解】

ハードウェアとソフトウェアのコンピュータ技術と情報通信技術に関係する幅広い知識を修得させるため、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

【多様な文化等の知識・理解】

多様な価値観・伝統・制度を持った文化に関して深く理解できるように、人文社会系科目の教育を実施する。

【工学・技術と社会関連知識・理解】

科学・技術が社会で果たす役割を理解できるように教育を実施する。

（２）汎用的技能

【基礎的な問題解決スキル】

ものごとを正確に理解し、問題解決に必要な力を修得させるため、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

【コミュニケーションスキル】

- ・コンピュータや情報技術を用いた表現法を修得させる教育を実施する。
- ・外国語によるコミュニケーションのための基本的能力を修得させるため、言語系科目の教育を実施する。

（３）態度・志向性

【技術者の基本的態度・志向】

技術や科学が社会に及ぼす影響を洞察し、技術者としての倫理観を持って行動できるように教育を実施する。

【自律性とチームワーク志向】

人々と協調しながら自己を伸ばすことを自発的に行なうことができるように教育を実施する。